**令和元年度　泉州歯科保健懇話会　議事概要**

日　　時：令和元年６月１３日（木）午後２時から午後３時３０分

開催場所：岸和田保健所　２階講堂

出席委員：　９名（委員定数　１１名）

# ■はじめに　開会・会長挨拶

　・開会挨拶及び配布資料確認

　・委員自己紹介及び事務局紹介

　・会長・副会長の選任方法について及び会長挨拶

# ■議題１　大阪府からの情報提供

＜大阪府健康医療部　健康推進室　健康づくり課から説明＞

【資料１】第２次大阪府歯科口腔保健計画の進捗管理表

【資料２】大阪府における歯科口腔保健の現状

【資料３】第２次大阪府歯科口腔保健計画の目標値一覧

昨年３月に策定した「第２次大阪府歯科口腔保健計画」に基づき、大阪府生涯歯科保健推進審議会において、経年的な進捗管理を行っている。６年の計画のうち、初めての評価を平成３０年３月に行った。

【資料４】市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業

「８０２０運動推進特別事業」としてＨ２６～Ｈ３０の５年間では「青年期における歯と口の健康サポーター養成事業」を実施していた。今年度からは「市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業」を３か年計画で行う。

【資料５―１】大阪府健康づくり推進条例の概要について

【資料５―２】大阪府健康づくり推進条例

　　　　「第３次健康増進計画」「第３次大阪府食育推進計画」「第２次大阪府歯科口腔保健」に基づき、総合的・一体的に推進。オール大阪体制で健康づくりを支援する。

＜岸和田保健所　企画調整課から説明＞

【資料６】受動喫煙防止リーフレット

　　　改正健康増進法及び大阪府の受動喫煙防止条例についての概要

# ■議題２　各歯科医師会での取り組み

＜各歯科医師会から説明＞

【資料７－１】各歯科医師会での取り組み

　○泉佐野泉南歯科医師会

　　・地域医療介護連携総合確保基金事業（デイサービス職員向け口腔保健指導）

　　・在宅ケアステーションの広報活動

　　・ＡＲＯＮＪに関する医科歯科連携講習会　※　　等

　○和泉市歯科医師会

　　・医科歯科連携推進授業

☆泉州６地区合同事業

　　・青年期における歯と口の健康サポーター養成事業

　・子育て女性の禁煙支援事業

　・災害マニュアル作成（危機管理）　　　　　　　　　　　等

○泉大津市歯科医師会

　・年末年始・祝日等急病歯科診療（泉大津市委託輪番制）

　・成人歯科検診、マタニティ歯科検診、１歳６か月児・３歳６か月児歯科検診、泉大津市在宅歯科検診、後期高齢者歯科検診（泉大津市委託事業）

　・☆泉州６地区合同事業　　　　　　　　　　　　　　　　等

　○岸和田市歯科医師会

・岸和田市乳幼児健診における低フォスファターゼ症（ＨＰＰ※）早期発見のための取組み

　　・平成３０年度からの新たな取り組みとしてＡＲＯＮＪについて岸和田徳洲会病院と連携。

　　・令和元年度の新たな取り組み：障がい者歯科診療（資料７－５）６月より開始　　等

　○貝塚市歯科医師会

　　・☆６地区合同事業

　　・各種健診事業への取組　　等

　○高石忠岡地区歯科医師会

　　・乳幼児歯科診療、成人歯科検診、高齢者歯科診療支援

　　・☆６地区合同事業　　　　等

※ＡＲＯＮＪとは

　骨粗鬆症患者に対して骨吸収抑制薬の処方による治療を行った際の合併症。顎骨壊死の状態となる。患者が服薬していることを申告しないこと等により、歯科治療により細菌が入り込み発症するケースがある。

# ■議題３　意見交換

＜岸和田市歯科医師会から説明＞

【資料７－２～４】低フォスファターゼ症について

アルカリフォスファターゼ（ＡＬＰ）という酵素が欠損していることにより、骨のくる病様変化、低石灰化などの症状がみられ、その症状のうちのひとつとして、乳歯の早期喪失（永久歯が形成される前の４歳くらいまでに歯が抜けてしまう）がある。

# ■おわりに　閉会・会長挨拶

・議事以外について

　・会長閉会挨拶

　・次年度会長、副会長、市町村代表の確認

　（意見）

　医科歯科連携事業においては、医師側から患者に歯科受診を勧めるよう働きかけを工夫すべき。歯科の先進医療技術の紹介なども効果的と考える。

以上